

会合案内

フォーラム会合のご案内

炉工学・炉材料モデリングサブクラスター会合（平成 27 年度第 1 回）

炉工学・炉材料モデリングサブクラスター

世話人 森下和功（京都大学）

幹事 飛田健次（原子力機構）

幹事 中村浩章（核融合研）

平素より、核融合エネルギーフォーラムの活動にご協力いただくとともに、クラスター活動へご関心をお寄せいただき誠にありがとうございます。

さて、シミュレーションクラスターの炉工学炉材料モデリングサブクラスターでは、参画する研究者の裾野を拡大し、新たな研究者ネットワークの構築を模索しながら、炉工学シミュレーション・炉材料シミュレーション開発に向けた情報交換、原型炉設計との連携による統合コード開発に向けた情報交換、IFERC-CSC を利用した炉工学・炉材料シミュレーションに関する研究活動についての議論を行い、ITER や BA 活動における我が国の主導性を高めていくことを目的としています。

今回の会合では、核融合炉内機器の健全性評価および炉システム設計に向けた計算機シミュレーション研究の位置付けを明確にするとともに、炉工学炉材料モデリング・シミュレーション研究の現状の理解および今後の方向性について議論する予定です。以下に、開催要領を記します。皆様方のご参加をよろしくお願いいたします。

開催日時： 平成 27 年 8 月 31(月) 10:00～12:00

開催場所： 京都大学エネルギー理工学研究所 本館 5 階 N571 会議室

議題（予定）： 1) 趣旨説明

2) 核融合炉機器の健全性評価およびシステム設計のためのシミュレーション研究の位置づけ

3) 炉工学炉材料モデリング・シミュレーション研究の近況報告

4) 今後の活動計画及び若手育成に関する議論等

5) その他

参加申込締切日・連絡先：

平成 27 年 8 月 12 日（水）

期間厳守でお願いいたします。

○問い合わせ先：

本会合に関してご質問等ありましたら下記世話人・幹事までお願いします。

炉工学炉材料モデリングサブクラスター世話人・幹事

森下和功（京都大学）、TEL (0774)38-3477

飛田健次（原子力機構）、TEL (0175)71-6670

中村浩章（核融合研）、TEL (0572)58-2356

○申込先：下記担当までお願いします。

渡辺淑之（原子力機構）、TEL (0175)71-6669

参加にあたっての留意点：

- 核融合エネルギーフォーラム会員として参加される場合、事前登録（申込）を必ずお願いします。非会員での参加はご遠慮下さい。
- 本会合の議事内容及び録音、録画ならびに発表資料等の公開はご遠慮下さい。
（講演者他の同意を得た会合報告や発表資料等を核融合エネルギーフォーラムの下記ホームページに掲載しますのでご覧下さい。）
<https://www.fusion.qst.go.jp/fusion-energy-forum/>
- 本会合で講演や発表などを希望される方は、タイトルや要旨を添えてお申し込み下さい。
但し、時間の制約などでご希望に添えないこともありますので、予めご了承下さい。
- コメント等がありましたら、参加申込書の該当欄にご記入下さい。
- 旅費配分等については、ご一任いただきますようお願い申し上げます。
- 航空機をご利用予定の方は事前に会合幹事までご相談下さい。

主な利用条件は以下です：

- 1) 早期割引チケットのみ利用可
- 2) 特別シートなどの手当は自費負担
- 3) マイレージポイントの私用カードへの登録自粛
- 4) 半券、領収書、印鑑の持参、など（会合幹事宛、後日郵送を含む）。

補1) 会合終了の遅れなど、やむを得ない理由でフライト変更が必要になった場合、申請内容を確認の上、発生した追加費用を支給。

補2) 宿泊ホテルとセットになった切符の利用は不可。

※申し込み・問い合わせとも、核融合エネルギーフォーラム事務局ではありません。ご注意下さい！

参加申込書

炉工学・炉材料モデリングサブクラスター会合（平成27年度第1回）の御案内

氏名：

フォーラム会員番号：

所属・職位：

連絡先住所・電話：

電子メール：

旅費支給希望：（あり・なし）

※旅費を受給される方には、会合での発表をお願いしております。

付帯用務：（あり・なし）

発着駅名：

出張日程： 日～ 日 （泊）

宿舎希望： 日～ 日 （泊）

コメント欄

会合への参加や参加に伴う旅費支給はフォーラム会員に限らせて戴きます。まだ入会されておられない方はこの機会に是非ご入会下さい。入会に当たり会費及び入会費は不要です。

なお、旅費には限りがあり支給できない場合があります。予め承知置き下さい。